

2016年秋
公開講座

グリーンケア公開講座 「悲しみを生き抜く力」

開講期間

2016年

9月27日(火)～12月13日(火) 全8回

開講時刻

午後6時25分～午後8時(95分)

会場

龍谷大学 響都ホール校友会館 アバンティ9階

JR京都駅八条東口より徒歩1分

講座スケジュール

開催日	講師 (敬称略)	テーマ
9月27日	高木慶子 上智大学グリーンケア研究所特任所長、生と死を考える会全国協議会会長、カトリック援助修道会シスター	「悲嘆力 — 悲嘆を乗り越える力 —」
10月4日	水谷 修 夜回り先生、水谷青少年問題研究所所長、花園大学客員教授	「心を病む子どもたち」
10月11日	大塚喜直 カトリック京都司教	「高山右近の苦悩と殉教への歩み」
10月25日	小山明子 女優、エッセイスト	「妻として・女優として ～夫・大島渚と過ごした日々～」
11月15日	永田 萌 イラストレーター、絵本作家、京都市こどもみらい館館長	「夢見る心に宿るもの」
11月22日	徳永 進 医師、ノンフィクション作家、野の花診療所院長	「臨床で考える悲嘆」
12月6日	大谷光真 浄土真宗本願寺派 第24代門主(前門主)	「佛教に聞く 悲しみと喜び」
12月13日	柏木哲夫 淀川キリスト教病院理事長、大阪大学名誉教授、公益財団法人日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団理事長	「悲しみに寄りそう」

■ 事前申込期間 2016年9月20日(火) まで

■ 募集定員 300名

■ 受講料 事前申込15,000円(全8回分) 当日申込2,300円(1回分)

※当日申込は、座席に余裕がある場合に限り、先着順で受け付けます。

※事前申込の場合、龍谷大学、上智大学、京都大学の在学学生、卒業生、教職員、在学生のご家族には受講料の割引制度があります。詳細については、お問合せください。

■ 主催 龍谷大学 人間・科学・宗教オープン・リサーチ・センター、上智大学 グリーンケア研究所

■ 協力 京都大学こころの未来研究センター

開催趣旨

大切なものを喪失する悲しみ・グリーフは、誰もが経験します。病気、別離、死別、いじめ、失恋、離婚、失業、故郷の喪失などによって引き起こされます。しかも愛する者との別れの後で、相手から受けた愛情に気づきます。深い悲しみから他者や自然への慈しみも生まれてきます。本講座では、そうした悲しみを見つめるご講師をお招きして、生きることの意味を共に考えたいと思います。